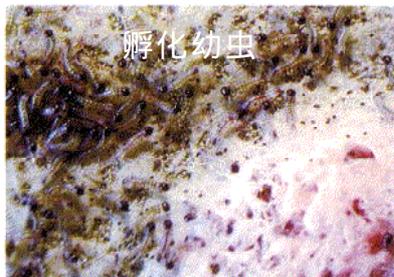


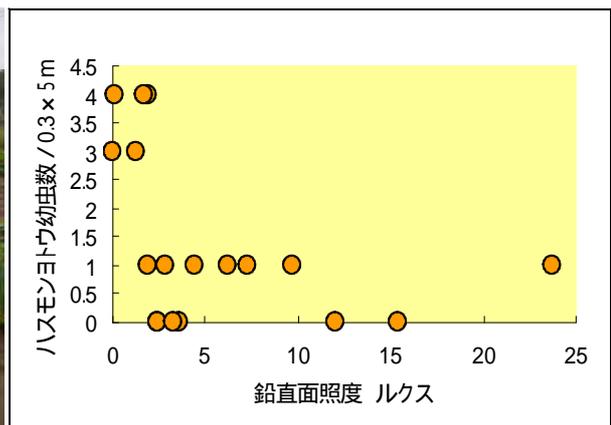
黄色灯によるソバのハスモンヨトウの防除法

従来、ソバは山間地の作物として無農薬で栽培されてきました。近年、ソバの栽培が平坦地に拡大して栽培面積が増加しているなかで、害虫のハスモンヨトウによって著しい被害が発生し、その対策が求められました。

そこで、農薬に頼らない防除法として、黄色灯を利用した防除技術を開発しました。黄色高圧ナトリウム灯、1灯270Wで約10aの範囲で防除が可能です。現地試験においても、9月下旬までの照明は、防除効果が高く高収量生産が実現できました。



ハスモンヨトウの孵化幼虫、終齢幼虫、成虫



防除対策

鉛直照度と幼虫数の関係



黄色高圧ナトリウムランプによる防除

黄色灯で防除したソバ畑(騎西町)

(水田農業研究所 生産環境担当 TEL 048-521-5041)